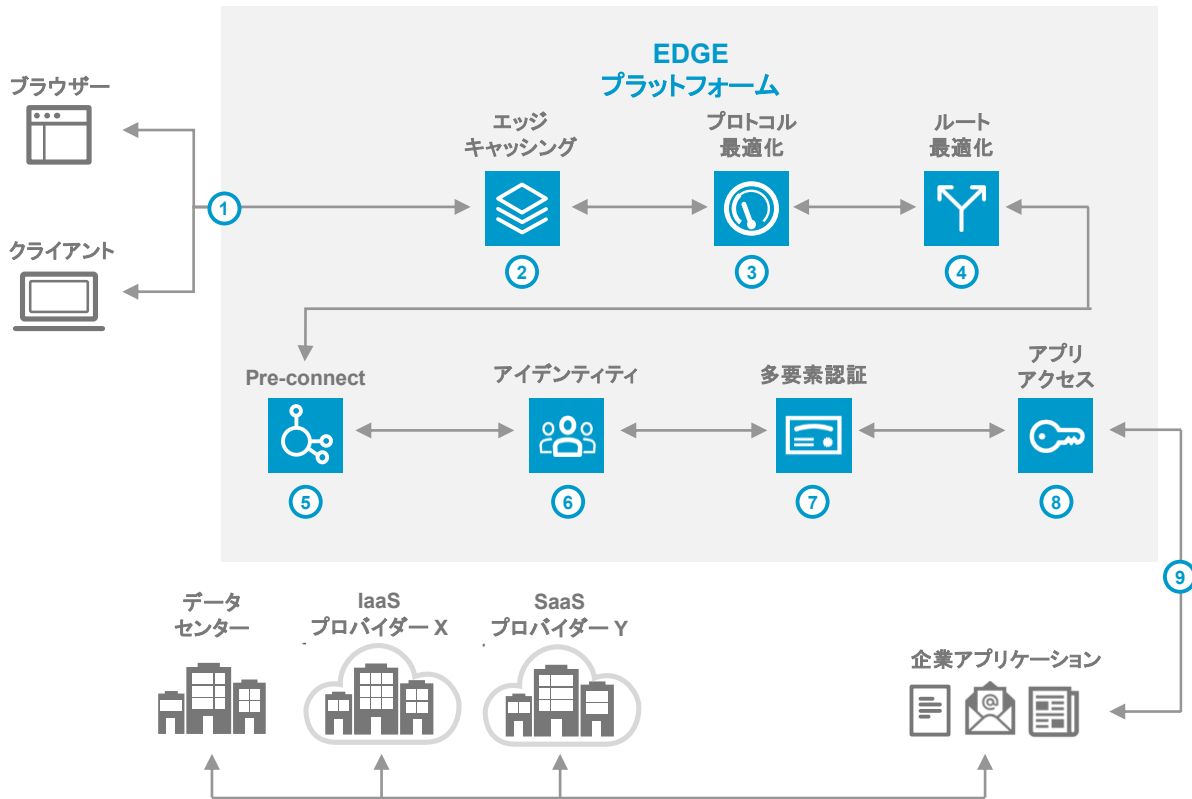


従来の VPN の廃止

リファレンスアーキテクチャ



概要

Akamai Intelligent Edge Platform を利用すればセキュリティ対策とアクセス制御を一元化できるため、企業アプリケーションのアクセスを効率的に管理できます。それと同時に、ユーザーのアクセス権は必要なアプリケーションのみに制限されます。そのため、リソースを節約できるだけでなく、パフォーマンスが向上し、リスクが軽減されます。

- 1 ユーザーが Akamai Intelligent Edge Platform を介して企業アプリケーションにアクセスします。
- 2 キャッシュからコンテンツを配信することでアプリケーションのパフォーマンスが向上し、帯域幅のコストが減少します。
- 3 プロトコル最適化によりウェブプロトコルが強化され、アプリケーションのパフォーマンスが向上します。
- 4 ルート最適化によりインターネット上の最適な経路が選択されるため、パフォーマンスの低下や Web 上のボトルネックが解消され、アプリケーション体験が向上します。
- 5 Pre-connect がページをスキャンし、あらかじめオンプレミスリソースと IaaS ベースのリソースへの接続を確立します。
- 6 ユーザーのアイデンティティは、オンプレミス、クラウドベースのサービス、または Akamai のアイデンティティストアを利用して管理できます。
- 7 企業アプリケーションの多要素認証では、電子メール、SMS、TOTP に加え、Duo Security を始めとするサードパーティーとのシームレスな統合がサポートされています。
- 8 ユーザーのアイデンティティやその他のシグナルに基づき、企業ネットワーク全体ではなく、必要なアプリケーションのみへのアクセス権が付与されます。
- 9 Akamai Intelligent Edge Platform が、承認、認証したユーザーを、関連する企業向けアプリケーションにルーティングします。

キープロダクト

アプリケーション高速化 ▶ Ion
アイデンティティ確認とアプリへのアクセス ▶ Enterprise Application Access